

避難所自削 物負



全国から次々と集まる支援物資を整理する自衛隊員や市職員ら（16日午後5時18分、仙台）

社「東京」によると、太平洋側
の事業所のタンクローリー
1数百台が津波で流され、
ドライバリーの多くも被災。
タンクローリーの運転には
大型免許や危険物取扱者の
資格が必要で、ドライバリー
集めに苦労している。

14 東 出
13 興産（東京）では、被災し
た宮城県塩釜市の貯蔵施設
が17日、復旧する。同社は
「被災地への石油製品の配
送は徐々に増やせる」とし
ている。

山体を通して

事務局長の松田曜子さん
は、「今は現金がいちばん
の支援につながる」とし、
義援金の呼びかけに協力す
ることを勧める。

AMD A巡回診療に
電気自動車を提供

岡山・総社市

岡山県総社市は16日、ガ
ソリンが不足している東日
本巨大地震の被災地で医療
活動をしている国際医療N
GO「AMD A（アマタ）」
を支援するため、公用車の
電気自動車2台を現地へ送
り、職員3人を派遣した。
AMD Aが活動拠点にして
いる岩手県遠野市を中心
に、巡回診療の輸送手段な
どで活用されるといふ。

市は、アマタと「多文化
共生に関する協定」を結
び、同団体の活動を支援。現地
入りしたアマタの菅波茂代
表から「ガソリンの供給が
限られており、自由に移動
できない」と連絡を受け、
提供を決めた。被災地では
電気は医療活動に対して優
先的に補給されており、電
源は確保できるといふ。

才番組22・19面